ASA FOOTBALL REPORT

クラブ紹介 【綾瀬市】綾南オレンジサッカー団

とにかく楽しみ、たくさん失敗すること

綾南オレンジサッカー団は、1974年に創立された綾瀬市立綾南小学校と土棚小学校を中心に活動する28名の少年サッカー団です。チームは、火曜日・木曜日に綾南小学校のグラウンドで練習し、土曜日・日曜日は市内で多くの公式戦や練習試合があり、好成績を残しています。

練習のスケジュールやミーティング、ポジションを全て子どもたちで共有・管理しており、失敗を経験させることで、自分たちで考えて行動する癖を身に着けています。また、6年生の間では毎週キャプテンを変えることも特色の一つで、キャプテンの立場を経験することでより一層、一人一人がチーム全体を考えることに繋がっています。試合では、勝ちにこだわりつつも、選手全員が平等に同じ時間出場することを意識しています。チームのモットーは、「とにかく楽しみ、たくさん失敗する」ことで、サッカーを通じて学んだ判断力や行動力が、学校生活など多方面に生かされています。そして、新たな発見や様々なことへのチャレンジ精神を高めています。

④

緊急事態宣言中は全体練習ができないが、各自で課題を見つけて練習するなどサッカーに対する向上心がとても高く、取材当日、監督やスタッフの多くが見守る中、子どもたちがコミュニケーションを取りながら、真剣な様子で練習に取り組んでいました。高野監督は、チームの目標について「子どもたちが主役! やっているのは子どもたち! 子どもたちが自ら考え準備・判断・実行し行動ができるように。私を含め大人は、そっと寄り添って見守るだけです。」また入団を考える子どもたちに向けて「サッカーを楽しむことを第一に生き生きと活動しているチームです。」と笑顔で答えてくれました。

⑤

⑥

⑦

ライタープロフィール 亀ヶ谷沙希（かめがや・さき）

2000年生まれ。東京都渋谷区出身。帝京スポーツ新聞部でラグビー部・チアリーディング部を担当し、朝日新聞社が運営する大学スポーツのデジタルメディア「4 years.」の取材も行う。

あなたの保険のホームドクター 保険クリニック ラ・フロール橋本店
SPORTS CLUB S.C.SAGAMIHARA
キャンペーン期間～2021年6月30日(水)まで
頑張れ! SC相模原キャンペーン

本SC相模原PRESSを見て保険クリニック ラ・フロール橋本店での
来店保険無料相談 相談だけでもOK! のご予約をしてくださったお客様限定で
SC相模原オフィシャルグッズ ①②③から もれなくお好きなものを1つプレゼント!!

※商品は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

① SC相模原 洗えるマスク（グリーン） Sサイズ 2枚セット

② SC相模原 文房具3点セット （色鉛筆12本セット・下敷き・シールバラエティ）

③ SC相模原 オリジナルボール （4号球×1・非売品）

無料相談のご予約お問い合わせはこちらまで
あなたの保険のホームドクター 保険クリニック ラ・フロール橋本店
free 0120-277-689 または HPより
保険クリニック 橋本 検索
ラ・フロール橋本 3F JR横浜線「橋本」駅より徒歩10分 相模原市緑区西橋本5-1-1 営業時間／10:00～19:00（年始 定休）
募集代理店：株式会社AMNエージェンシー

6/20 東京ヴェルディ戦マッチプレビュー

Jリーグ初代王者に挑む―カウンターに勝機を見出せ

文＝北健一郎 サッカー、フットサルを中心に活動するスポーツライター。テレビ・ラジオでの解説も行う。

1993年に開幕したJリーグで初代王者に輝いたのが東京ヴェルディだ。三浦知良選手やラモス瑠偉選手といったスター選手たちによる華麗なサッカーは日本中を魅了し、Jリーグ人気の火付け役となった。

2009年以降はJ2リーグに属しているが、下部組織からは中島翔哉選手（アル・アインFC）、前田直輝選手（名古屋グランパス）、三竿健斗選手（鹿島アントラーズ）など優秀な選手を次々に輩出。個の力を伸ばす“育成力”は日本でもトップクラスだ。

2019年にはクラブOBで、ユース監督を務めた永井秀樹氏が監督に就任。3年目を迎えている。基本システムは4-3-3で、ピッチを広く使ってボールを動かす“ポジショナルプレー”をコンセプトに掲げる。

要注意選手は16節終了時点でJ2得点ランキングのトップに立つ小池純輝選手だ。複数のポジションをこなすオールラウンダーだが、永井監督に3トップの左で起用されて、すでにキャリアハイのゴール数を記録している。

小池選手を筆頭に得点力はJ2でも上位を誇るものの、守備面に目を移せば16試合で29失点と複数失点する試合が目立つ。攻撃に人数をかける分、ボールを失った時に守備が手薄になりやすく、SC相模原としてはカウンターを狙うチャンスは十分にあるだろう。

初のJ2を戦っているSC相模原は、6月より新たに就任した元日本代表で“アジアの大砲”の異名をとった高木琢也監督の下、J2残留というミッションに挑む。

★高木琢也氏 監督就任のお知らせ★

このたび、高木琢也氏がトップチーム監督に就任することが決定しましたのでお知らせします。

また、報道関係者向けに6月2日（水）に高木監督の就任会見をZOOMにて行います。

■高木 琢也（たかぎ たくや）
- ・生年月日:1967年11月12日（53歳）
- ・出身地:長崎県
- ・選手歴:国見高―大阪商業大―フジタ―マツダ/サンフレッチェ広島―ヴェルディ川崎―コンサドーレ札幌
- ・代表歴:92年～97年:日本代表（国際Aマッチ 44試合/27得点）
- ・指導歴:
  日本大学 コーチ（2003～2004）／V・ファーレン長崎 技術アドバイザー（2005）
  横浜FC コーチ（2006.1～2006.3）／横浜FC 監督（2006.3～2007.8）
  東京ヴェルディ コーチ（2008）／東京ヴェルディ 監督（2009.1～2009.10）
  ロアッソ熊本 監督（2010～2012）／V・ファーレン長崎 監督（2013～2018）
  大宮アルディージャ 監督（2019～2020）

高木琢也氏のコメント

「SC相模原のファン・サポーターをはじめ関係者の皆さま、はじめまして、高木琢也です。 今シーズンJ2へ昇格したチームということもあり、J2の戦いの難しさを感じている状況で、残留という目的を一緒に目指していくのが、自分自身の一番の役割だと思っています。選手たちの持っている力をもっともっと引き出して、SC相模原に関わる皆さまと一緒にこの目的を果たしたいと思います。また、これまでと少し違った私自身のカラーといいますか、「風」をお届けしてチームの進化に貢献できればと思います。」

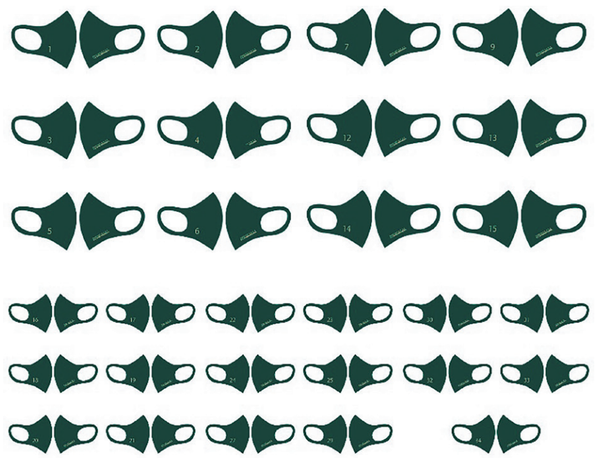
★コッパーマスク（背番号入り）発売のお知らせ★

待望の全選手対応マスクが登場!

お気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、選手着用のマスクです!
銅繊維を使用したマスクなので銅のチカラで抗菌・消臭!
もちろん洗って繰り返し使用可能です◎
お気に入り選手の背番号のマスクをつけて応援してください!

※銅の匂いが気になる方は何度か洗ってからご使用ください。
※銅アレルギーの方はご使用にご注意ください。
※画像はイメージです。実物と異なる場合がございますのでご了承ください。

<販売価格> 一般:1,430円（税込） SAGAMISTA:1,287円（税込）
※オンラインショップ価格です。スタジアム価格は端数切り捨てになります。
<サ イ ズ> 約W16.5×H13.5㎜
<素　　材> ポリエステル80.5%・ポリウレタン7%・銅繊維12.5%
<製品詳細> ・新素材銅繊維フィルター使用。
・通気性がよく、熱気を素早く発散し、息苦しさや湿気によるニオイを防ぎます。
・洗って繰り返し使えるから、環境に優しく経済的。
しかも抗菌効果は半永久的に続きます。
・人間工学に基づいたデザインにより、鼻から頬・アゴのラインまでしっかりフィット。
<販売場所> スタジアム内園路グッズ売り場
SC相模原公式オンラインショップ（J.LEAGUE ONLINE STORE）



コラム SC相模原を美味しく食べてみて! 苦しい時こそポジティブシンキング

文＝丹羽勝彦 SC相模原設立当初よりチームの成長を温かく見守ってくれているサポーター

SC相模原は、5月今年のJ2残留という目標に向けて重要なカギとなる試合、松本と山口、愛媛との3試合に3敗してしまいました。結果5月31日三浦監督が解任。この2年半クラブの発展に功績の大きかった三浦監督の解任は、望月代表にとっても断腸の思いだったかとは思いますが、この状況だとやむを得ない判断と思います。後任は高木琢也さんです。サッカーファンの方々には、もう詳しいプロフィールをご紹介する必要がないくらい、監督経験豊富なベテランを望月代表は指名しました。

こういう苦しい時に大事なのは、まず高木監督が、「新しいSC相模原サッカー」像を選手たちに示すことです。これまでのうまく結果が出ていない理由を選手と共有し、改善策を提示し実行に移すこと。そしてチームの空気をポジティブに転換して、明るい未来を選手に実感させてあげることです。さらに、望月代表に検討をお願いしたいのは、ホムロの後任のFWの選手の獲得です。おそらく多くのSC相模原のサポーターの皆さんも希望していることと思います。中2～3日の試合となると、三浦前監督も選手交代のやりくりが大変に見えました。

令和3年4月20日～6月20日の間、神奈川県からまん延防止等重点措置に基づく不要不急の外出自粛が発出されており、ネットで試合を観戦しているサポーターの皆さんも多いことと思います。それだけに、5月のSC相模原の戦いぶりに、余計にフラストレーションを溜めているとは思いますが、ここは辛抱のしどころです。まだ5月が終わったばかり。ここから巻き返すことは十分に可能です。サポーターも苦しい時こそポジティブシンキング。決して楽観視はできませんが、必ずや高木監督が新しい明るいSC相模原の姿を見せてくれるはずです。今こそ、声を一層大にして“頑張れ! SC相模原”です。苦しい時こそ選手をそしてチームを支えていきましょう。